

小山市事務事業評価シート

令和3年度版

No. 7

1. 基本情報										3. Check - 評価 -													
<1> 事業・業務名		キッズランドおやま運営事業				<2> 事業・業務の別		事業		実績評価		妥当性		<24> 事務事業を実施する目的や対象は妥当か？		1. 妥当である		理由 キッズランドおやまのような、一年中快適に遊べ、子どもの運動機能の向上や子育て世代の交流の場として楽しく使える施設は他には無く、ロUBLEビルの集客にも寄与しているため、現状維持が適している。					
<3> 選定基準		① 廃止・縮小等の評価も含めた市民目線からの再検証が必要と思われる事業・業務				<4> 継続業務・新規業務の別		継続業務						<25> 事務事業を実施する手段や実施手法は妥当か？		1. 妥当である							
<5> 総合計画基本計画での体系		大項目		3 未来を担う次世代の育成と 学び・文化を育むひとづくり		<6> 担当部(局)		保健福祉部						<26> 事務事業の実施に対する市民ニーズはあるか？		2. 変わらずにある							
		中項目		3-2 未来を担うおやまっ子育成		<7> 担当所属		子育て家庭支援課						<27> 今後も市が実施する事務事業として妥当か？		1. 妥当である							
		小項目		3-2-1 子育て支援		<8> 担当係等		子育て政策係		<28> 事務事業の成果の向上の余地はあるか？		1. 向上の余地はある											
		施策		子育て世代の屋内運動遊び場等の充実						<29> 総合計画基本計画施策への貢献度は大きいのか？		2. 中位											
<9>根拠法令・計画等						<10>関連・類似事業				<30> 事務事業の効率の向上の余地はあるか？		1. 向上の余地はある											
<11> 会計		一般		会計		<12>予算科目		1 款 3 項 1 目		<31> 民間への外部化(民営化・業務委託等)は可能か？		4. 実施済み											
<13>実施期間		年度 ~ 年度		<14>全体事業費		40,000 千円				<32> 受益者負担の水準は妥当だと考えられるか？		2. 検討を要する											
<15>実施手法		補助金・負担金・貸付金等				「その他」の場合 ()				<33> 総合評価		3. 改善の余地はない(現状維持が適している)											
2. Do - 実施 -										4. Action - 改善 -													
<16> 事業・業務の概要		ロUBLEビルリニューアル構想に基づき、子どもの運動機能向上や子育て世代の交流の場、及び集客を図ることのできる施設として、ロUBLEビル5階で運営する「キッズランドおやま」に運営費補助金を交付する。								事業の改善		<34> 事業の課題 事業の改善点		新型コロナウイルス感染症の影響により、計画よりも利用者が少ない状況が続いており、事業者の経営状況にも影響を及ぼしかねない。事業継続のために、補助金の交付はこのまま必要であるが、受益者負担の観点から利用料の増額等、事業継続のための改善点を検討していく必要がある。									
<17>事業・業務の目的		子どもの健全育成のため、天候に左右されることなく思い切り体を動かせる屋内子どもの遊び場「キッズランドおやま」の運営をする。																					
<18>事業・業務の対象		子育て中の家庭																					
<19>令和2年度の活動内容		屋内子どもの運動遊び場として、安全・安心で快適な場所として「キッズランドおやま」を運営したが、新型コロナウイルス感染症の影響により4月から8月までは休業、9月より再開。																					
<20>活動指標(活動した量や実績)		指標名		単位		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度											
						計画 実績		計画 実績		計画 計画													
		入場者数		人		184,820 170,085		189,170 30,492		124,950		130,000											
<21>事業・業務の成果		新型コロナウイルス感染対策として、入場者制限や使用遊具の制限、遊具の消毒等感染症対策の徹底を図りながら、9月から運営を再開し、コロナ禍においても安心な遊び場の提供に努める。								事業の方向性		<35> 1次評価		所属長		3. 現状維持		理由 雨の日でも、夏休み酷暑の中でも、親子で安心して遊べる施設としてニーズが高いため、今後も継続したい。					
<22>成果指標(活動の成果の量や実績)		指標名		単位		令和元年度		令和2年度				令和3年度		令和4年度		<36> 2次評価		所管部長		3. 現状維持		理由 新型コロナの影響を受け、来場者数は大きく減少したが、それ以前は多くの親子に来場していただき、交流の場となっていることから、今後も継続していきたい。	
		入場者数		人		184,820 170,085		189,170 30,492		124,950		130,000											
<23>投入指標(投入するお金の量)		コスト実績		単位		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		事業の計画		<37>実施計画・今後の方針		新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底し、より安心・安全な遊び場として「キッズランドおやま」が運営されるよう事業者と協議を進め、必要な補助金を交付する。					
						計画(予算) 実績(決算)		計画(予算) 実績(決算)		計画(予算) 計画(予算)													
		千円		52,133 52,133		52,140 48,356		42,140 42,140															
		事業費等		千円		50,000 50,000		50,000 46,216		40,000 40,000													
		財源内訳		国・県補助金		千円																	
				地方債		千円																	
その他				千円																			
		一般財源		千円		50,000 50,000		50,000 46,216		40,000 40,000													
		人件費		千円		2,133 2,133		2,140 2,140		2,140 2,140													
		正職員		千円 × 人役		7,108 × 0.3 7,108 × 0.3		7,132 × 0.3 7,132 × 0.3		7,132 × 0.3 7,132 × 0.3													
		他の職員		千円 × 人役		× ×		× ×		× ×													
														<38>活動・成果目標		感染症予防を徹底することにより、より多くのお客様に利用してもらうよう努める。							